

大東市立自転車駐車場 内部評価結果 （施設所管課による評価）

【評価対象施設】住道駅北・西・西第二自転車駐車場

【指定管理者名】ミディ総合管理株式会社

【評価対象年度】令和4年度

【施設所管課名】都市整備部 交通政策課

運営業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務について評価

条例・協定書等に基づき適切な施設運営を行っています。

日常の保守点検及び定期保守点検を実施されており、設備の不良個所については発見次第、市と調整をしたうえで早期に対応を行っていたことは評価できます。

また、北・西ともに照明器具を LED へ交換するなど環境への配慮がなされた点についても評価します。

利用者満足度について評価

令和5年2月に実施のアンケートでは、住道駅西は、駐車場の全体の満足度は「良い」・「やや良い」の回答が95.6%と高水準であることは高く評価できます。しかし、住道駅北は73.2%と大半の利用者からは一定の評価は得ておりますが、住道駅西・西第二と比べると差が大きく開いております。アンケート調査で頂いたご意見等を参考に、より一層満足していただける運営管理に努めていただければ幸いです。

また、一時利用率の高い住道駅西において、インターネット上で一時利用の混雑状況などが確認できるネコの目サイトの導入は、利便性の向上に努められていることから高く評価できます。

収支状況について評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により生活様式が変わる中、前年度と比較すると住道駅北自転車駐車場は約95万円（前年度比+3.8%）、住道駅西・西第二駐車場は約42万円（前年度比1.4%）の増収となっていることは評価できます。また、3施設の合計収入は、感染症拡大前の令和元年度と比較して94.3%まで回復しています。

今後については、コロナ後の新たな生活様式や社会情勢の変化に対応できるよう効率的な運営に努められるよう期待しています。

総合評価

新型コロナウイルス感染症拡大のなか、施設を閉鎖することなく 365 日管理運営を行っており、利用状況に不足のない人員配置や指導員の配置を行い、適切な運営を行っています。

指定期間初年度から多くの自主提案を実施されており、利用者の立場に立った利用しやすい駐車場をめざし努力されている点を評価します。

- 令和 2 年 1 月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大による社会情勢の変化という特殊な状況下
においての評価となります。